

小名濱名濱忠魂碑

建立寄附金好成绩 金は集まつたが

碑を中心にして、小野町長は十八
陸、海、意見両立したが
結局砲身と決定

小名濱在郷軍人分會が念願となり、小野町長は十八
かのうて愈々忠魂碑を三千日横須賀鎮守府を訪問して
圓の豫算にて建碑すること砲身の無償拂下げを願出た
なり町有志の寄附を仰ぎその拂下げを願出た大砲は
つゝあつたが頗る好成绩に砲身二十一尺重量六噸と云
て既に二千五百圓余の金がふたもので元の直徑は二尺
集り町民に感謝の意を表し五寸のすばらしきもので
つゝ立派な碑を建てることそれを新しく鑄造するには
に腐心中であるが仄聞する三萬五千圓も掛ると云ふ大
に忠魂碑の三文字は荒木大したものだである。
將に揮毫を依頼し承諾を得その堂々たる忠魂碑が富々
たとの事であり、問題なの浦公園の高場に建造する、
は忠魂碑は砲身にするか石のものも年中に着工すると云
材にするか陸軍出陣軍出陣から明春には完成すると云
の間に兩立して相當論議で天を靡す高塔は公園の一
れたが數に於ては陸軍出陣が光彩として美觀を添へると
絶對多數なのだが海軍出陣は共に町民も漸く砲身を御
少數ながら何れも古つはも軍人分會の諸氏も重荷を御
ので結局少數の海軍砲の主したことになる譯だ。
張が通も砲身を使用するこ

諸橋外科醫院

電 四 六 四
平 町 新 川 町
内 臟 外 科
レ ン ト ゲ ン 科
皮 膚 科
醫學博士 諸橋鐵彌 弘
醫學士 奥義

商品豊富な店

江尻呉服店

商號 西 村 屋
通稱 タ イ モ ン
小名濱町横町
電話二十四番

一般外科 (整形外科)
内 科 花柳病科

草野醫院

小名濱町 電話一七三番

船陸機關
製作修繕 丸八鐵工場
迅速、勉強は工場の本領
電話一七五番

酒銘 玉の井

長瀬彰義醸造
石城郡玉川村

平田町の

松の壽し

より皆様!
御二人運ならシムリト御座敷で
氣の合つた御友達とは食堂で
氣のキイタ女給さんも
御待申して居ます

屋 餅

カフエー松月

商店向貸家建築
に關し御希望の
方に至急御來談
ありたし

電氣接

石油、重油タンク、鍋煮干釜及
酸素接
用ワイヤー、式、出張取付
三好式鋸箱(三臺掛、四臺掛、五臺掛各
製諸機
三好鐵工所植田第一工場
主三好鐵工所
石城郡植田町藤前八幡下
電話植田一〇八番

船具商 舎 鹽屋商店

鹽屋商店出張所
小名濱町字古港二
電話三十九番

活版石版 版捷

長瀬芳郎印刷所

水産試験
場製鹽詰
輕鹽辛
調味所
繪葉書
小名濱名小
口入港古町濱名小
店貨百屋文

目品業營

コイルター
防腐劑
ニメソ
灰ル
食計
化粧料
品品
滋養品
各種衛生材料
各種衛生材料
各種衛生材料
各種衛生材料

東京銀座・資生堂子エンストア
小名濱町中島

資生堂藥舖

電話一四七番

酒銘の上

一酒研理

雪 醉

すま願飲試御共少多
町中町濱名小 店商屋藤加 店賣販